

青森FHCニュース

発行 青森FHC 会長 磯辺洋明

編集委員 大石忠秀・櫻田正行

5月例会報告 「烏帽子岳」 野辺地町 標高720m 担当：及川 功

日時： 2020年5月9日（土）9:00～

参加： 及川 功、会津エリ子、後藤悦子、白戸三和子、葛西直子、山下セロ、福田英雄、石井 敏（8名）

野辺地烏帽子岳

秋田鳳凰山変じて野辺地の烏帽子岳に行ってきた。
道の駅浅虫9時集合。リーダー及川さん以下、福田さん、石井、会津さん、白戸さん、葛西さん、後藤さん、山下さんの、総勢8名。及川さん、葛西さんの車2台に分乗出発。
登山口夜泣き岩、正面に本日目的地烏帽子岳のテレビ塔を見ながら9:45出発。
この植生は5合目位まではヒバ林、その上はブナの原生林、あまり見たことがありませんでした。
天気は良好、途中休憩を取りながら8合目あたりまで来ると野辺地の町を中心とした陸奥湾が視野に入り来ます
途中頂上まで1.5キロ地点10:40。1.0キロ地点11:00。頂上11:50。
頂上は快晴、正面にむつ湾を挟んで津軽、下北両半島、右手に小川原湖、後ろを向くと残雪を頂いた八甲田の峰々が申し分なし、キアゲハのつがいが出迎えてくれました。
昼食休憩後12:30下山開始、帰路は別ルート、途中残雪の脇のフキノトウ採集しながら・・・
14:40全員下山帰路につきました。

レポート by 石井

標高（719.6m）とともに変化する亜高山植物が多く見られ、頂上から望む360度のパノラマは別世界。北は北海道・下北半島、南は八甲田連峰、東は太平洋、西は岩木山を望むことができます。そのほとんどは樹齢100年を超える天然林でおおわれており、勾配が緩く登りやすいので、家族での登山も楽しむことができます。キャロライン・ケネディ前駐日米国大使も、烏帽子岳登山を楽しみました。



野辺地の町を中心とした陸奥湾



レポーターの石井です



登山口夜泣き岩、正面に烏帽子岳のテレビ塔を見ながら出発



この植生は5合目位まではヒバ林、その上はブナの原生林



野辺地烏帽子岳頂上にて 南方に残雪の八甲田連峰



正面にむつ湾を挟んで津軽、下北両半島、右手に小川原湖、後ろを向くと残雪を頂いた八甲田の峰々が申し分なし

昼食休憩後12：30下山開始、帰路は別ルート、途中残雪の脇のフキノトウを採集しながら……

6月例会案内 「戸来岳」 三戸郡新郷村

標高 1,160m

担当：福田英雄

1. 日 時 : 6月13日(土) 6:00~19:00頃
2. 集 合 : サンピア 6:00
3. 移 動 : レンタカー
4. 会 費 : 2,500円
5. 締 切 : 6月6日(土)
6. 申 込 : 白戸三和子さん 電話・FAX 017-772-7071
: 電話での申込みは17時迄(電話番号変わりました)
7. その他 : お風呂グッズの準備

※コロナ禍の折、赤石岳(岩手県)から変更

戸来岳(へらいだけ)は、青森県新郷村と十和田市の境にある山である。最高峰の三ツ岳(みつだけ 1,159m)と大駒ヶ岳(おおこまがたけ 1,144m)を総称して戸来岳と言う。一部のガイドブックはこれに大文字山(だいもんじやま 1,014m)を加えている。三ツ岳は、十和田湖方面から見ると、正三角形のように見えるが、十和田市方面から見ると、ピークが三つ(三ツ岳、大駒ヶ岳、大文字山)に見える。これが三ツ岳の山名の由来とみられる。



大駒ヶ岳山頂付近から見た三ツ岳

奥に十和田湖が見える

ある登山者の感想です。

初心者にはきつかったです。でも、登りきった時の達成感と、頂上から見える景色!素晴らしいかったです。きついですが、もう無理!と思ったところで、ハイキングコース風の平坦な道が出てきて、呼吸が整い、まだ行けるかな?と思わせてきます。大駒ヶ岳まで登って、呼吸が整うと、三ツ岳まで行こうかな?と思わせる山のリズムが楽しいです。水と行動食が残っていたら、下手したらあと2つの山を縦走していたかもしれません。水は、1リットルでは足りません。途中、水場ありません。水場は登山口入って20分ほどのところで終わりです。長袖長ズボン、手袋は必須です。岩登りとまでは行かないですが、手を使わずに登れるとは思えない斜面がありました。もっと体力つけてから再挑戦したいです。

【当会のホームページについて】

- ①アドレス直接入力の場合 ⇒ <http://aomorifhc.wp.xdomain.jp/>
- ②インターネット検索の場合 ⇒ 「青森ファミリーハイキング」と入力

※例会報告の履歴を掲載しています。ニュースは印刷可能です。